

APP 環境新聞

発行日 2023年6月30日

発行者 エイピーピー・ジャパン株式会社



APPは持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。



第1回 GSK-BB 生物圏保護区プロジェクト運営委員会

森の再生プロジェクト ~いっしょにSDGsに取り組もう!~ 活動報告<7>

エイピーピー・ジャパン株式会社(以下、APPジャパン)とユニバーサル・ペーパー株式会社(以下、UP)は、売上の一部をベランタラ環境保護基金に寄付してインドネシアの自然林を再生する『森の再生プロジェクト~いっしょにSDGsに取り組もう!~』を行っています。

本プロジェクトが行われている「ギアム・シアク・クチル=ブキット・バトゥ(以下、GSK-BB)生物圏保護区」の森林保全活動において、今年5月に大きな福音がありました。このエリアにおける保全活動に国際熱帯木材機関(以下、ITTO)も支援を行うことになり、ITTO主催のプロジェクト運営委員会が現地視察も含めて5月2~4日に開催されました。委員会には、ITTOの他、環境林業標準化庁、リアウ州天然資源保全センター、生物圏保護区事務局、ベランタラ環境保護基金、APPシナルマスなどの代表者が集い、各団体が行っている保全活動の管理方法について統一基準を設けることになりました(<https://x.gd/TjhNm>)。

また、GSK-BB生物圏保護区には、絶滅危惧種7種を含む492種の動物と189種の植物が生息していること、地上バイオマスとして約4,400万トン、泥炭地中において約17億トンものCO2を貯留していることが報告され、保全する意義が再確認されました。

『森の再生プロジェクト』もGSK-BBとその周辺景観の保全に寄与する取り組みの一つとして評価されており、関係者からコメントをいただきましたのでご紹介いたします。



ITTOが官民協働によるGSK-BB生物圏保護区の保全活動に関われることを嬉しく思います。『森の再生プロジェクト』を通じて、昆明・モントリオール生物多様性枠組の達成に寄与できることを期待しています。ITTO 森林経営部プロジェクトマネージャー 馬植玉博士



GSK-BB生物圏保護区は、地方政府やAPPだけでなく、ユネスコやITTOも加わって強力なコラボレーションによる保全活動になりました。『森の再生プロジェクト』も、荒廃林の再生と認知向上という重要な役割を担っています。インドネシア共和国大使館 林業部長 ザフルムターキン博士



私たちは、GSK-BB景観において森林の保護、泥炭地研究、地域コミュニティに対する人材育成や生計手段の支援などを行っておりますが、既に69ヘクタールに植樹を実施している『森の再生プロジェクト』は重要取り組みの一つです。ベランタラ環境保護基金 事務局長 ドリー・プリアナ博士

森の再生プロジェクト対象製品 パッケージが変わります!

この度、APPジャパンのコピー用紙のパッケージデザインを刷新し、全ブランドが『森の再生プロジェクト』仕様のデザインになります。

現在、ホワイトコピー、ワイドプロ、ペーパーラインリサイクルの各ブランドにおいてロゴを掲載した新デザインを準備しており、現行パッケージの在庫が終了次第、順次切り替えられます。

また、UP製品「ハロー ソフトパケットティッシュ」のハーフサイズも、外装パッケージにロゴをつけたデザインで新登場。

新パッケージによって、多くの消費者がプロジェクトに興味を持つきっかけになればという強い思いで、ロゴ掲載製品をさらに拡充していきます!



外箱や包装紙の表面にもロゴを掲載 裏面でプロジェクト詳細をご紹介します



外装パッケージ側面にロゴを掲載

第12回SAFを開催します

2023年7月25日に、アジア・パルプ・アンド・ペーパー(APP)はジャカルタにおいて第12回ステークホルダー・アドバイザリ・フォーラム(以下、SAF)を開催します。

SAFでは、様々なステークホルダー(メディア、NGO、政府関係者、取引先、地域住民など)をお招きし、サステナビリティ活動の進捗報告と意見交換を行います。

オンライン参加ご希望の方は、こちらのリンクより事前登録をお願いいたします。

<https://link.asiapulppaper.com/saf-webinar/>

Resilience Through Adversity

12th Stakeholder Advisory Forum

2023年7月25日(火)

11:00-14:00(日本時間)

9:00-12:00(ジャカルタ時間)

オン/オフライン ハイブリッド開催 (英語/無料)

DIY HOMECENTER SHOW 2023に出展



2023年8月24日(木)~26日(土)の3日間、幕張メッセで開催されるDIY HOMECENTER SHOW 2023にUP/APPジャパンが今年も共同出展いたします。

昨年に引き続きインドネシア・パビリオン内ブースにて、家庭紙やコピー用紙を中心に環境への取組みと併せてご紹介する予定です。

沢山の方にご来場いただけるよう、只今一生懸命コンテンツ作りをしていますので、ご期待ください!

中学生向けに企業訪問プログラムを実施

2023年5月25日・26日、修学旅行で都内を訪れた愛知県東浦町立東浦中学校の生徒11名、愛知県東海市立富木島中学校の生徒6名の申し込みを受け、APPジャパン/UPへの企業訪問が行われました。

冒頭に、両社の代表取締役会長タン・ウィ・シアンより歓迎の挨拶と共にインドネシアと日本の交流について紹介を行い、その後、APPグループが日本で販売する製品の生産プロセスとSDGsに向けた取り組みについて解説を行いました。両日共に、終始、熱心にメモを取る生徒の皆様の姿に、同席した社員一同も大いに刺激を受けました。事前に寄せられていた質問に一つずつ回答後、『森の再生プロジェクト』のロゴが入った製品や、ノートやメモなど紙製品のノベルティをお土産としてお渡ししました。

最後に、生徒の皆様から一列に並んで謝辞があり、「これまでに知ることでできなかった紙製品ができるまでの工程や森林保護の取り組みなど、とてもわかりやすく参考になった、これからも紙を大切にしていきます。」という感想が寄せられました。

関係者一同、引き続き、環境教育やESD(持続可能な開発のための教育)に役立つ、企業訪問プログラムを実施できるよう努めてまいります。



講義の様子



東浦中学校の皆様



富木島中学校の皆様

New Education Expoにてミニセミナーを開催

2023年6月10日、大阪のマーチャндаイズマート(OMM)で開催されたNew Education Expo(NEE)2023において、来場した学校の先生を対象に「紙を通じて



ミニセミナーの様子

SDGsを学ぼう!」と題したミニセミナーを行いました。

NEEは株式会社内田洋行様が事務局として毎年開催する展示会で、学校教育に関する専門家の講演に参加したり、学校で使う教材・教育機器などを見学できます。当社のコピー用紙は内田洋行様の学校向け文具カタログ『UCHIDAS』に掲載していただき、製品だけでなくSDGsに貢献する当社の森林保護に関する取り組みを授業で取り上げてもらえるような教材を作りました。

ミニセミナーでは当社の製品を紹介しつつ、SDGs教材の中の「森のサイクルと紙のリサイクル」について説明しました。用意した座席はほぼ埋まり、立ち見も出るなど教育現場におけるSDGsへの関心の高さがうかがえました。

インドネシア商業省がAPPジャパン/UP を表彰

2023年5月26日、インドネシア商業省よりAPPジャパンとUPが表彰され、インドネシア大使館において表彰状授与式が執り行われました。



表彰式の様子

これは、2022年におけるインドネシアの輸出振興に大きな貢献をした企業として表彰されたものです。

日本という大きな市場に紙製品を安定して輸出しているとして、昨年に引き続き受賞となりました。この受賞を励みに、より多くの紙製品を日本にご紹介していきたいと思ひます。

森の再生プロジェクト 感謝盾をお渡ししました

2023年4月に石川県を訪問し、『森の再生プロジェクト』ロゴマークを紙パッケージに掲載いただいたお客様に感謝盾をお渡ししました。

株式会社白や様の祖業はタオルディーラーですが、様々な贈答品を手掛けられている中で、チーズケーキのパッケージに当社の白板紙をご採用いただき、ロゴを掲載していただきました。阿曾常務取締役からは、「お客様のニーズが多様化・細分化していく中、パッケージの紙を採用するだけで環境訴求のロゴを付けられるのはありがたいです。」とのお言葉をいただき、[ホームページ](#)でもこの盾についてご紹介いただきました。



<上写真>
株式会社白や
阿曾常務取締役(右)
APPジャパン 山崎(左)
<下写真>
「チーズケーキ」パッケージ



坂本製菓株式会社様は、日本全国のご当地土産の和菓子をOEM生産しているメーカーです。きんつばのパッケージに当社の白板紙をご採用いただき、ロゴも掲載していただきました。坂本代表取締役には、「お土産は安売りをしないので、やはりパッケージには紙の風合いが適切。原材料費が高騰する中で、良い紙を紹介してもらえました。」と言っていました。

今後も皆様のご協力をいただきながら、プロジェクトにご参加いただける製品やパッケージを増やしていきたいと思ひます。



<左写真>
坂本製菓株式会社
坂本代表取締役(左)
APPジャパン 山崎(右)
<右写真>
「きんつば」パッケージ



森の再生プロジェクト 参加方法

1. 「森の再生プロジェクト」対象製品を購入する
2. 個人・法人等で寄付をお考えの方
→ APPジャパンにご連絡ください (sustainability@appj.co.jp)

APP 環境新聞バックナンバー

こちらよりご覧いただけます

<http://www.app-j.com/topics/1673.html>